

もくじ



今月の表紙  
『マツダ物流㈱(オハナ903ガレッジ)』

事業所データ

◆代表者

代表取締役 いが ひろあき  
伊賀 祐彰

◆所在地

加古郡播磨町西野添2丁目2番1号

◆電話

078-942-0641 (代表)

080-5389-0641

(オハナ903ガレッジ)

◆Instagram



@OHANA903\_GARAGE

◆表紙写真

- ①丸となって取り組んでいます！  
(前列の真ん中が伊賀さん)
- ②本業は倉庫管理業や運送業を行っています
- ③⑥⑦LED人工光で育てたお花を1つ1つ丁寧に収穫していきます
- ④⑧ケーキやお菓子、サラダの彩りに！
- ⑤エディブルフラワーだけでなく、クレンソも！

2 特集

自然を五感で感じる農業公園

みとろの丘(みとろフルーツパーク)グランドオープン！

7 クローズアップ

「個別経営相談会の相談員 小西先生に聞く 経営支援の現場について」

ケイ・コンサルティングサービス

代表 小西 正伸 さん

9 エッセイ

「緩やかに心豊かに生きる方法」

Sarasuvati・kyoka

代表 肥塚 恭子 さん

11 会議所のうごき

「新入社員セミナーを開催」 他

12 団体だより

女性会・異業種交流会

13 会議所からのお知らせ

「印刷物入札」 他

13 インフォメーション

関係機関からのお知らせ

15 所報サービス

トレンド通信

「ラーメン『1000円の壁』は越えられたのか」

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



物流・倉庫管理の会社が水耕栽培をはじめました！

今月の表紙は「マツダ物流株式会社」にご登場頂きました。

代表取締役の伊賀祐彰さんは従業員出身で先代の想いを受け継ぎ、3代目の社長として現在就任され、従業員の方々と共に協力し合って事業運営をされています。

本業の倉庫業・運送業等は行いつつ、水耕栽培事業を始めた理由は、この先を見据えて、自分たちで価値を生み出していきたいと思つたことや、使用されていない倉庫を活かすために何かやれることはないかと考える中で、従業員からの提案を受けて水耕栽培を選んだとお話を頂きました。

栽培する商品にエディブルフラワーを選んだ理由は、近辺で事業を行っている会社が少ないことや、商品自体がSNS映えるので、拡散して伸びる可能性があるということを挙げられ、クレンソは、余すことなく食べることが出来る点や、40日という短い期間で収穫できる点にあると考えます。倉庫内での水耕栽培のメリットは、天候に左右されずに育てられることや、室温・照明等の調整を行うことで1年中、安定して生産することが出来ることです。

事業を行うにあたり、社内で水耕栽培に詳しい人材がいなかったため、専門とする大学で3ヶ月間、従業員と共に講義や実技を交えて水耕栽培について学び、その後、実際に事業を行っている岡山の会社でも研修を行い、今に至ります。

お店の名前の「Ohana903 Garage」には、商品とする「Ohana＝お花」、「903＝クレンソ」と、室内で水耕栽培を行う「Garage＝車庫」が掛かっている、「Ohana(オハナ)」には、ハワイ語で「家族」という意味合いも込められています。

今後の展望としては、まだまだ本業のイメージが強いため水耕栽培事業の認知度向上をしていきたい。そして、現在の主な販路先としては飲食店やスイーツ店ですが、今後は宴会場や結婚式場等にも広げていきたいと語られました。